

浄心寺だより

発行

浄心寺門信徒会

郵便番号 714-0081

笠岡市笠岡 2065

電話 (0865) 62-2623

FAX (0865) 62-2595

振替 01260-9-13760

<http://joshinji.suki-ari.net/>

コブシの花が咲きました

今年はずばみがたくさんつき、
3月には小ぶりな花がたくさん咲きました。

「み法を味わって」(三)

生きることの意味

いつのまにか木々の緑が目にしみるさわやかな頃となりました。その新緑には生きる力が感じられ、その木々には生きることの意味を考えさせられます。

その新緑の五月二十一日は宗祖親鸞聖人のお誕生日であります。家族そろってお祝いをいたしましょう。聖人

のおかげによって初めて念仏の教えが、強く明るく生きる力となったのです。あの世のことではなく、この世のこととなったのです。

念仏の教えこそがあなたを生かしてくださり、生きることの意味を教えてください。

それがはつきりとつかめるよう、真実のしあわせになれるよう、つとめてお寺に参り、お聴聞に励みましよう。

鷹谷俊昭著『月ごとのことば』転載

ごあんない

宗祖降誕会

5月11日(土) 13時より

◎ コール清風ミニコンサート ◎ 上方落語

◎ チャリティコンサート

笑福亭遊喬 師匠

春季彼岸会・永代経つとまる



三月二十二日、一時半より春季彼岸会、門信徒総追悼永代経法要が勤まりました。

一同で阿弥陀経をお勤めの後、ご法話を拝聴しました。講師は芳井町、光栄寺の佐藤知水先生。久々のご縁で、数年前まではサマースクールでお世話になっていました。今回は「天国と極楽の違いについて」というテーマでお話しいただきました。

わたしたちは物事をみるとき、「ことば」から大きな影響を受けています。「虹は七色」といいます

が、実際はグラデーションの色の变化があり、区切りはつけられません。しかし虹を見ると、「七色」という固定概念で見えてしまいます。

仏教でいう「天国」とは、「わたしの願う世界」です。自分があしたい、こうだったらいいな、などという、自分の満足を求める、自己中心的な世界です。どんな人も、ついついこうした考えを抱いてしまうものです。

対して「極楽」とは、「仏さまから私が願われている世界」です。自己中心のわたしたちに対し、仏さまは常に寄り添い、救われることを願ってくださいます。願いの主は阿弥陀さまですが、お父さん仏、お母さん仏、おじいちゃん仏、おばあちゃん仏でもあるのです。

いのち終わってゆく世界が「天国」なのか、「極楽」なのか、どちらのことばを使うかだけでも、人生観は大きく異なってきます。

わたしたちが自己の願望を満たす方向に向かってしまう姿、阿弥陀さまはそんな私たちを常に救いたいと願ってくださいています。そんな浄土真宗の世界観をやさしくお話しいただきました。

研修旅行のおさそい

期 日 6月12日(水)
訪 問 先 本願寺神戸別院
神戸中華街
神戸港クルーズ
参 加 費 8,500円
定 員 45名
締め切り 5月31日(日)

宗祖降誕会 ごあんない



今年も開始時刻を早め、十三時からとなります。お勤めの後、浄心寺婦人会のコール清風のミニコンサート、プロの演奏家によるチャリティコンサートに続き、落語を楽しんでいただきます。

落語は笑福亭遊喬さんがお越しくださいます。上方落語をお楽しみください。

チャリティコンサートは、発展途上国の子供たちに楽器を贈ることを目的としています。ご賛同いただける方には募金箱にお気持ちを入れていただければ幸いです。なお、この法座ではお供えや入

数年前まで親鸞聖人の旧跡巡りをしてまいりましたが、今後しばらくは浄土真宗の別院巡りをする事になりました。別院とは各地方に設けられた本山直属寺院です。今年度は「モダン寺」として親しまれている神戸別院です。尖塔や壁面彫刻などインド様式を取り入れた斬新な建築様式で知られます。どうぞふるってご参加ください。

場料はいただきます。どうぞお気軽にご参加ください。

還 浄(げんじょう)

お詫びと訂正

住谷トシコ	2	27	入江
真鍋 竹代	3	1	孫児端
平田はつゑ	3	3	西本町
水原 重政	3	9	一宮市
今井 千恵	3	9	横 島
阪本セツミ	3	12	富 岡
高村ユキエ	3	26	七 番 町
吉岡 順三	3	27	北山下
遠藤 道子	4	4	里 庄 町
横木 民枝	4	10	今 立

前号(126号)4ページ「還浄」欄
藤井秀明とあるのは、
藤井秀昭さんの誤りでした。
訂正してお詫び申し上げます。

仏婦コーナー

アソビの園

仏婦例会

当山の仏教婦人会例会が三月十日、十三時半より会員三十四名出席のもと、開催されました。

讃仏偈をおつとめの後、活動報告、予定行事の説明がありました。

ご法話は福山市、慶満寺の松井一昭師。「仏事作法からみるお念仏の心」としてお話し下さいました。

お香や仏華について、ご自身の学生時代の話など、身近な話題を交え、そこに込められたみ教えの意義について楽しくお話しいただきました。

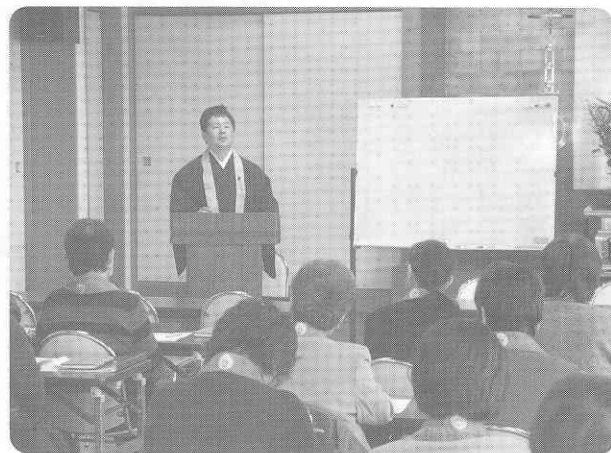
初参式にご参加を

◆5月12日(日) 10時より

お子さんが初めてお寺参りし、阿弥陀さまにご挨拶する儀式です。乳児から未就学児までが対象ですが、それより大きなごきょうだいとご一緒の参加も歓迎します。

5月5日までにお申し込みください。

先生には四年前の継職法要の際にお手伝いに来ていただきましたが、講師としては初めてのご縁でした。またぜひお越しください。



こぶしの花の由来

こぶしの花は恵信尼様(親鸞聖人の妻)にちなむ花です。恵信尼様のお墓が発見された時、その側には大きなこぶしの木がありました。親鸞聖人を支えた恵信尼様の姿は、長い冬を耐えて人々に春の訪れを告げる気品あるこぶしの花に相応しいものがあります。

第二十二回 料理教室

三月十七日、今回はみんなの大好きなギョーザを作りました。

講師には、中国からお嫁に来られた山本美鈴さんをお願いしました。ギョーザの皮作りから指導していただき、ボリユームたっぷりのもとても美味しいギョーザができました。参加者は十九名でした。

皮から作るとおいしいね!



薩摩かくれ念仏めぐり

⑥ 秘密

日置島津家は、薩摩藩を治めた島津家の有力な分家の一つ。浄土真宗を禁止する立場にある島津家にも、信者がいたことを示す貴重な本尊である。

時子姫は、明治37年に83歳で亡くなった。秘仏は、四十九日法要の翌日、孫・島津久実氏が「時子姫が大切にしていた念持仏を託す」と、花瓶とともに浄福寺に寄贈したという。

浄福寺は明治18年、念仏禁制時代に門徒たちが処刑された場所に建立された。初代・藤園隆観住職が、あえてこの場所を選んだのだという。

(文・写真本願寺新報 5月10日号)



島津時子姫の秘仏

鹿屋市花岡町・浄福寺(藤園智信住職)には、島津時子姫が密かに所持していた阿弥陀如来像が伝わっている。(写真)

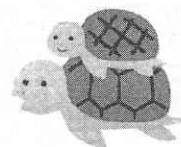
高さ約1・7mという非常に小さな本尊で、時子姫が日置島津家(現在の鹿屋市)の6代・若狭守久誠へと嫁ぐ際、忍ばせていたものだと言われている。

仏教



教えと

そのあゆみ



私たちの宗門(2)

宗制とは？

「宗制」とは宗門の制規ということ、ひろく宗門の規則や制度一般を指すこともできますが、現在では宗門の最高規則を宗制と宗法とするとなっており、宗門の根本法規として考えられています。

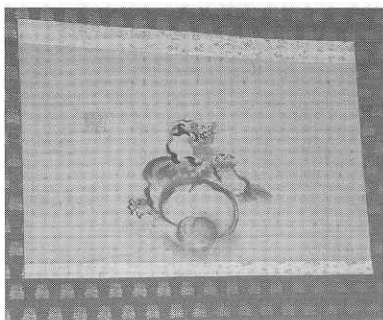
仏教とか神道とかキリスト教のような宗教団体については、国の法律に「宗教法人法」という法律があつて宗教団体の活動を保護したり、規制をしておりますが、日本国憲法によつて「宗教の自由」が保障されているため、その宗教の教義や宗教団体独自の信仰内容までは国としては干渉したりふれられませんので、どのよ

うな宗教団体でもその独自の宗義を発揚するための一定の規則をもっています。わたしたちの本願寺派では「宗制」がそれにあたるわけです。

他に「宗法」というのがありますが、これは門主とか総局とか宗会とか寺院、教会、僧侶などの宗門の形態についての最高規則で、「宗制」にくらべますと時代と共に移り変わる性質を多く持つています。「宗制」はそれにくらべますと比較的不変的なもので一貫性があるといえましょう。

浄心寺の法宝物

その 26



本如上人画
「駒犬の図」
軸装

書」を發布して、三業惑乱(本願寺派でおこつた教学論争)に教義上の決着をつけられました。

また、文化八年(二八二二)、およそ十年をかけた御影堂の修復工事を完遂し、親鸞聖人五百五十回忌を勤修しました。

その他、絵画に関する造詣が深く、吉村孝敬に師事し、碧山または不捨と号しました。

本如上人(一七七八〜一八二六)は本願寺十九代のご門主です。二十二歳で継職、文化三年(一八〇六)、『御裁断申明書』『御裁断御

い」お宝」です。本画が当寺に由来した経過は分かりませんが、これまためずらしいお宝」です。

サマースクール

7月23日(火)9時〜16時(日帰り)

対象:小学生なら誰でも

参加費:500円

申込受付:7月1日〜14日まで

※今年から諸般の事情によりお泊まりは休止する予定です。



法物虫干し法座

7月17日(水) 13時半より
講師 三原市大和町、徳正寺

徳正俊平師

編集後記

池の汀の亀は、手を打てば目覚め、門前の「こぶし」も花開き春うららの季節となりました。三月の彼岸会・永代経法要、仏婦例会の諸報告。五月の宗祖降誕会・上方落語・チャリティーコンサート、日帰りサマースクールのご案内等をお知らせする第一二七号の浄心寺だよりをお届けします。

(編集委員会)

「とじ込み表紙」配布

「浄心寺だより」を綴じる表紙をお配りします。どうぞ紐で綴じてご利用ください。

